



マスコットキャラクター
「いばラッキー」

いきいき茨城ゆめ国体2019

2019茨城国体・全国障害者スポーツ大会に

「いばラッキー募金」で参加しよう!

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会では、「いばラッキー募金」へのご協力をお願いしています。この募金は、来場者をお迎えするおもてなしや障がい者のサポートなどの県民運動、ボランティア活動などの大会運営に活用するものです。

【記念品をプレゼント!】

5千円以上の寄付をされた方には、もれなく、記念品としてオリジナルスポーツタオルとピンバッジをプレゼント中です。皆さまのご協力をお願いします。



オリジナルスポーツタオル



ピンバッジ

受付期間▼2019年10月31日(木)まで

募金の方法▼県内の主な金融機関に専用の振込依頼書を用意しています。詳細は、金融機関の窓口までお問い合わせください。

※税制上の優遇措置について

▽法人の場合…法人税法に基づき、寄付金の全額を損金算入することができます。

▽個人の場合…所得税法および地方税法に基づき、2千円を超える金額を寄付された場合は、確定申告を行うことで、所得税および住民税の寄付控除金額の対象となります。

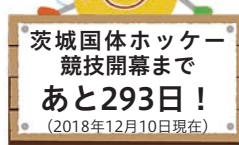
総合福祉センター「絆」、なごみ総合支援センターに設置の募金箱にも、ぜひご協力を!



Road to 2019! ～国体への道～のバックナンバーは、村公式ホームページでご覧になれます!



▲ホームページ



【問い合わせ】茨城県国体・障害者スポーツ大会局総務企画課(☎029-301-5405)

「保育」という おしごと

— 保育者からのメッセージ —



“私が日々心掛けていること”

**100点の保育ではなく、
100パーセントの保育をする**

村立舟石川保育所・滑川 美里 保育士

「保育者になりたいけど不安も…」と思っている方、保育者は本当に幸せな仕事です。もちろん辛いこともあります。その100倍以上の幸せがあります。一緒に無限の可能性をもつ子どもたちと幸せな毎日を過ごしましょう!



「先生おはようございます♥」

私たち保育者の一日は、子どもたちの溢れんばかりの笑顔で始まります。でも、中には親と離れてしまう寂しさから「ヤダヤダ」と泣いてしまう子もいます。実は、私自身もよく泣いていた一人でした。

そんな私を、担任の先生は温かく包み込んで、安心させてくれました(だからこそ今、泣いている子どもの気持ちに寄り添うことができたりもします)。ほどなく「安心感」は「憧れ」に変わり、いつしか「夢」へと変化。今、保育者となり、その夢をかなえることができましたが、夢はかなった時がゴールではなく、ここからが始まりでした。理想の保育には程遠く、「自分には合わないのでは」と思ったこともありました。

しかし、素直で、純粋な心を持ち、できないことにも挑戦し続ける子どもたちを見ると、「私がこんなことで下を向いている場合ではない」と、励まされることもあります。

私が感じる保育者の魅力

- ① 子どもたちの笑顔が見られる♥
- ② 日々新たな発見がある♥
- ③ たくさんの行事やイベントを通して子どもも大人も成長できる♥
- ④ 保護者の皆さんとの関わりの中で多くの学びがある♥